

# コンプラスト XP1000

CREDENCE

非空気連行性高性能減水剤

「コンプラスト XP1000」は、塩化物を含まない、ポリカルボン酸系の高性能流動化剤です。特に高流動性や早期高強度が要求される躯体防水コンクリートに最適です。水分量の大幅低減を可能にし、作業性を落とすことなくコンクリートをより高性能、高強度に導きます。

## 特長

- 水/セメント比、低減による高強度化  
低水・セメント比でも優れた流動性を発揮する強度を最大限に引き上げるので、高耐久性と高水密性を発揮する
- 少水量での高流動化  
水の増量なしでも作業性を大幅に改善できる
- 低スランプロス
- 骨材分離の抑制、作業性の改善
- 塩化物非含有
- プレーンに対し、空気連行率は±0～1.0%

## 用途

- 屋根スラブ、地下、各種タンク、ピット、水路などのコンクリート躯体
- 集合住宅、学校、商業施設など一般 RC 建造物の亀裂部分
- 密実で亀裂の少ないコンクリート打放し仕上げ

## 使用量

	コンプラスト XP1000
セメント 100kg 当り	300cc ~ 1200cc

「コンプラスト XP1000」を添加する時は、予め試験し、使用時の条件によってその最適量を判断して下さい。通常、対セメント比 100kg 当り 600cc 添加で試験練りを行い、添加量の調整を行って下さい。

「コンプラスト XP1000」は、普通ポルトランドセメント、またはフライアッシュ、スラグ、シリカフェーム等にも相容します。



## 性状

外観	: 淡褐色液体
密度 (g/m3)	: 1.10 ±0.1

## 物性(例)

混練(30-18-25)

項目	単位	XP1000	
投入量	L	2.24	
W/C	%	51.6	
S/A	%	48.0	
W	Kg	165	
C	Kg	320	
S	Kg	869	
G	Kg	992	
スランプ	cm	0分	18
		30分	18
		60分	18
圧縮強度	Kg/cm <sup>2</sup>	3日	26.1
		7日	37.4
		28日	49.2

## 施工上の注意事項

### ■ 混練

強度を改善させる目的では、水セメント比を出来る限り下げて下さい。

施工性の改善には、「コンプラスト XP1000」の添加量を増やす事により調整できます。

添加量を増やす事による凝結遅延は、「コンプラスト 211 / RP264」に比べ、かなり低減されています。

### ■ 相容性

「コンプラスト XP1000」は、フォスロック社製の他の混和剤との相性も良いので、同時に混練できます。

その場合、混和剤はそれぞれ別々に投入して下さい。決して予め混ぜ合わせたものを投入しないで下さい。

「コンプラスト XP1000」はセメントや骨材と相容性が悪い場合がありますので、必ず試験練りをしてからご使用下さい。

### ■ 分量の調合

「コンプラスト XP1000」の使用にあたっては、正確な容器で計量して、正しい分量を投入して下さい。

通常、混和剤は最適の数値を得る為に、水に混ぜてから投入します。

「コンプラスト XP1000」は、そのままミキサー車の中に投入してコンクリートと混練できます。混和剤とコンクリートがしっかり混ざり合うように高速回転で最低 2 分間混練して下さい。

## 荷 姿

18 L / 缶

## 保管上の注意事項

- 凍結しないよう注意して下さい。
- 直射日光、雨水の影響を受けない、乾燥した冷暗所などの室内に保管して下さい。

## 安全衛生上の注意事項

- マスク、保護メガネ、ゴム手袋等の保護具を着用して下さい。
- 目に入った場合は、直ちに清浄な水で十分洗浄し専門医の診断を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合は、直ちに大量の水で洗浄して下さい。